

降下物からの放射性ヨウ素の検出について

愛媛県では、東京電力㈱福島第一原子力発電所で発生した原子力災害を受けて、モニタリングを強化し監視を行っていますが、降下物からごく微量の放射性ヨウ素（I-131）を検出しましたので、お知らせします。

検出された濃度は、ごく微量であり、人体への影響はありません。

これまでも大気中の塵からは、放射性物質（放射性ヨウ素、放射性セシウム等）が検出されてきており、降雨により大気中からの塵が降下物として採取され、検出されたものと推定されます。

なお、現在のところ水道水や連続測定を行っている放射線測定等他の項目に異常は認められていません。

1 採取場所、検出された核種の種類及び濃度

採取場所	種類	濃度
県原子力センター	ヨウ素-131	2.3 ベクレル/m ²

2 採取期間

県原子力センター(八幡浜市保内町) 4月17日9:00~18日9:00

3 伊方発電所の状況

放射性ヨウ素 (4/16 13時~4/17 13時) : 検出されず

異常事象の発生なし

4/17~18の排気筒モニタに異常なし

4 これまでの県内の状況

【大気浮遊じん(塵)】

種類	状態	濃度	法令上の周辺監視区域外の空气中濃度限度
ヨウ素 131	塵・ガス	0.09~21.8 ミリベクレル/m ³	5,000 ミリベクレル/m ³
セシウム 134	塵	0.07~12 ミリベクレル/m ³	20,000 ミリベクレル/m ³
セシウム 136	塵	0.19~0.37 ミリベクレル/m ³	100,000 ミリベクレル/m ³
セシウム 137	塵	0.07~11 ミリベクレル/m ³	30,000 ミリベクレル/m ³
テルル 129m	塵	5.4 ミリベクレル/m ³	20,000 ミリベクレル/m ³
テルル 132	塵	0.11~0.23 ミリベクレル/m ³	20,000 ミリベクレル/m ³
テクネチウム 99m	塵	0.22 ミリベクレル/m ³	6,000,000 ミリベクレル/m ³
ニオブ 95	塵	0.17 ミリベクレル/m ³	70,000 ミリベクレル/m ³

(参考)

近県においても、降下物から福島第一原子力発電所からの影響と思われる人工放射性物質が検出されていますので、参考までにお知らせします。

○ 岡山県

採取時期	種類	濃度
3月23日9:00～24日9:00	ヨウ素131	1.57 ベクレル/m ²

○ 島根県松江市

採取時期	種類	濃度
4月11日9:00～12日9:00	ヨウ素131	1.6 ベクレル/m ²
4月7日9:00～8日9:00	ヨウ素131	2.4 ベクレル/m ²
4月6日9:00～7日9:00	ヨウ素131	5.5 ベクレル/m ²
3月25日9:00～26日9:00	ヨウ素131	1.3 ベクレル/m ²
3月23日9:00～24日9:00	ヨウ素131	0.96 ベクレル/m ²

○ 島根県益田市

採取時期	種類	濃度
4月11日9:00～12日9:00	ヨウ素131	0.98 ベクレル/m ²
4月8日9:00～9日9:00	ヨウ素131	1.1 ベクレル/m ²
4月7日9:00～8日9:00	ヨウ素131	1.2 ベクレル/m ²
4月6日9:00～7日9:00	ヨウ素131	1.5 ベクレル/m ²

○ 佐賀県

採取時期	種類	濃度
3月27日9:00～28日9:00	ヨウ素131	1.8 ベクレル/m ²



雨水採水器